

地域の絆で社会を明るく

1月8日、社日小学校6年生の足立崇人さんが、第75回「社会を明るくする運動」作文コンテストでの法務大臣賞（最優秀賞）受賞の報告に来てくれました。全国12万点以上の応募から選ばれた快挙です。

ラジオ体操を通じ、自ら行動して地域の絆を深めた足立さん。その優しさと行動力に、明るい未来への希望を感じます。



◀ 作文「いちちょうの木がくれたつながり」が最優秀賞に輝きました。



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック」で公開しています。



紹介します
出来事を
まちの話題や

たうんとぴっくす TOWN TOPICS

今月の1枚



安来幼稚園と安来保育所の園児が合同で、遊びながら運動する「アクティブ・チャイルド・プログラム」を体験しました。ボール遊びやスキップ競走などに挑戦し、真剣な表情でバランスを取ったり、元気に走り回ったりして交流を楽しみました。 1月14日：安来幼稚園



▲参加者は「高校の魅力」が「地域の未来」を作ることを、遊びを通して体感しました。

探究まつりで未来を描く

1月18日、安来中央交流センターで、安来高校「探究まつり」が開催され、生徒たちが地域課題への解決策を発表しました。

「人口減少対策と高校魅力化」がテーマの班は、「人口アップすごろく」を制作。「高校の盛り上がり人が人を呼び、定住人口の増加につながる」との考えから、魅力ある学校行事などをマス目で表現しました。

参加者は、高校の活気がまちを元気にする流れを体験。発案した生徒は「高校を中心とした安来の未来を、地域の人と一緒に考えたい」と話しました。

1月18日、安来市加納美術館で陶芸家・鈴木禎三さんのギャラリートークが行われました。

国宝「曜変天目」に魅せられ制作を続ける鈴木さんは、「同じ材料や条件で作っても、決して同じ結果にならないところが面白い」と、焼き物の奥深さを力説。さらに、指導に訪れたフィリピンでの経験から着想を得た作品の制作秘話なども披露しました。

参加者は茶碗の中に広がる「小宇宙」のような神秘的な輝きに見入り、作家の言葉に熱心に耳を傾けていました。同展は4月5日まで開催中です。



碗の中の小宇宙

▲自らの作品を前に、制作の裏側や陶芸の魅力を語りました。





新春を唄い初め

▲上位昇格者による披露。(唄)金築章さん、(絃)岩田彩代さん、(錢太鼓)入江訓子さん。

安来節保存会主催の「令和8年唄い初め会」が1月12日、安来節演芸館で開催されました。

上位昇格者への免状授与や披露出演のほか、全国の支部から唄・絃（三味線）・鼓の3人1組で技を競う「支部競演」に14組が出演。磨き上げた技で新春を祝いました。

令和8年の上位昇格者は准名人3人、大師範6人。唄で大師範に昇格した本部道場の金築章さんは「自分の声の高さで、声量いっぱい唄うこと」と安来節の魅力語りしました。

1月18日、安来市防災研修棟で「私のための『子育て×働く 未来デザイン』ワークショップ」が開催されました。

大切なのは働き方の思い込みを外すこと。自分の強みやゆずれない価値観を見つめ直し、働く女性が「なりたい自分」を考える機会になりました。

ワークショップは地域の雇用拡大と定住促進のため、産業サポートネットやすぎ（市・JAしまねやすぎ地区本部・安来商工会議所・安来市商工会）とSHE株式会社（東京都港区）が企画しました。



自分らしく働く

▲母・娘・妻などではなく、『自分』は何がしたいのか考えます。

1月16日、山佐小学校でアルテピア主催の出張公演が行われ、箏奏者の森梓紗さんと笙奏者の東田はる奈さんが来校しました。

楽器の歴史や仕組みを学び、動きで音を操る即興遊びに挑戦。児童が立ち上がると音が重なり和音になるなど、一緒に音を作る楽しさを体験しました。

続いて箏に触れる時間も設けられ、最後はプロの二重奏を鑑賞。目の前で響く力強く幻想的な音色に、児童たちは「演奏がかってよかった」「歴史にびっくりした」と目を輝かせていました。



古の音色を体感

▲児童の動きに合わせて笙の音が変わり、みんなで和音（合竹）を作って盛り上がりました。



わが家の将来を考える

▲「事前に何をしておくべきか」をグループで検討。住まいの終活に必要なことを整理しました。

1月23日、安来市防災研修棟で「わたしとわが家の終活セミナー」を開催し、司法書士の原良太さんが登壇しました。

原さんは、「もったいない」という感情や親戚への配慮が、判断を鈍らせていると指摘。最終的な責任は所有者にあり、自分を守るためにも、気持ちに区切りを付けて早めに準備するよう呼びかけました。

続くワークショップでは、相続時の困りごとを共有。事前の整理や話し合いの必要性を再確認し、「住まいの引き継ぎノート」の活用法を学びました。